資料1

単元ごとの評価補助簿　　単元　LESSON 2［授業］「好き・嫌い・理由」

評価基準の換算：　A＝5点　B＝3点　C＝1点　評価基準がAまたはBであれば、達成と判断する

観　点			ア　関心・意欲・態度		イ　表　現				ウ　理　解		エ　知　識		
単位時間における具体の評価規準			言語活動への取組	ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝの継続	対話及び話すことの正確さ	対話及び話すことの適切さ			対話及び話すことの正確さ	対話及び話すことの適切さ	言語についての理解		文化についての理解
			①機能表現の反復練習・置換練習のためのゲームに積極的に参加する	②まとまった話を機能表現と関連する文を付け加えて、より長いコミュニケーションを試みる	①「好き・嫌い」「理由」の機能表現を用いて、相手の質問に対して、自分の考えを相手に正確に伝えることができる	②音の強弱・連音・同化を意識しながら対話文を読み、感情移入して、ロールプレイできる	③日常生活の身近な出来事や話題について、3文以上の英文で話すことができる		①対話において、内容を正確に理解することができる		①日常生活の身近な話題や学校生活に関する語彙や、「好き・嫌い」、「理由」の応答の仕方のほか、「得手・不得手」の表現を知っている		②対話において、話し手・聞き手の両者が、声の抑揚、顔の表情、アイコンタクト、ジェスチャーなどの非言語側面によって影響を受けていることを認識している
評価の方法			Human Bingoの観察		Human Bingoの観察				Human Bingoの観察		授業ﾌﾟﾘﾝﾄ記入状況		
			ﾛｰﾙﾌﾟﾚｲの発表			ﾛｰﾙﾌﾟﾚｲの発表							ﾛｰﾙﾌﾟﾚｲの発表
				ｲﾝﾀﾋﾞｭｰの観察	ｲﾝﾀﾋﾞｭｰの観察		ｲﾝﾀﾋﾞｭｰの観察		ｲﾝﾀﾋﾞｭｰの観察		授業ﾌﾟﾘﾝﾄ記入状況		
1	1	海津太郎	A　A	B	B　A	B	B		A　B		A　A		B
1	2	南濃次郎	B　A	A	A　A	A	B		A　B		A　A		A
1	3	平田三郎	A　B	B	B　C	B	C		A　C		A　B		B
1	4	･･･											
1	5	･･･											
1	6	･･･											
1	7	･･･											
1	8	･･･											
1	9	･･･											
1	10	･･･											
1	11	･･･											
1	12	･･･											
1	13	･･･											
1	14	･･･											
1	15	･･･											
1	16	･･･											
1	17	･･･											
1	18	･･･											
1	19	･･･											
1	20	･･･											
1	21	･･･											
1	22	･･･											
1	23	･･･											
1	24	･･･											
1	25	･･･											
1	26	･･･											
1	27	･･･											
1	28	･･･											
1	29	･･･											
1	30	･･･											
1	31	･･･											
1	32	･･･											
1	33	･･･											
1	34	･･･											
1	35	･･･											
1	36	･･･											
1	37	･･･											
1	38	･･･											
1	39	･･･											